

平成18年12月7日

久米南町行財政改革実施計画(集中改革プラン)の改訂について

久米南町活性化推進本部

新たな改革事項の追加、職員で組織したプロジェクトチームで平成18年度に調査研究を行い方向性が決定された事項及び機構改革による担当課の名称変更等により平成18年3月16日に策定した久米南町行財政改革実施計画(集中改革プラン)を別紙のとおり改訂します。

新たな改革事項(平成18年度追加記載分)

1 事務事業の再編・整理等
 (2) 歳入の確保
 その他

取組項目	担当課等	取組内容	目標(値)又は効果見込	年度目標				
				17	18	19	20	21
6 町民バス協力金の見直し	企画課	利用者の利便を図るため、5便から1便増やし1日6便の運行とする。利用者負担の観点から協力金の金額を見直す。 協力金 100円 200円	効果見込額(4年間) 5,200千円	検討	実施			

(3) 歳出の抑制
 再編・合理化を検討する事業

取組項目	担当課等	取組内容	目標(値)又は効果見込	年度目標				
				17	18	19	20	21
16 緊急通報装置設置事業	保健福祉課	町が緊急通報装置を購入し、設置、修繕等を行っていた事業を対象者が機器を購入する際に補助する制度に変更。緊急通報装置以外の機器や見守りサービスの導入を促進する。	効果見込額(4年間) 696千円	検討	実施			

(4) 新規・拡充する事業等

取組項目	担当課等	取組内容	目標(値)又は効果見込	年度目標				
				17	18	19	20	21
6 町民バスの増便	企画課	利用者の利便を図るため1日1便を増便し、1日6便の運行とする。	効果見込額(4年間) 19,440千円	検討	実施			
7 子育てサロンの実施	保健福祉課	少子化によって近隣に子育て中の母親が減少しているため、保健福祉センター内に子育てを支援する子育てサロンを開設する。	母親クラブ親子会が主体となってボランティアで運営する。	検討	実施			

7 第三セクター、公営企業の見直し
 (2) 公営企業

取組項目	担当課等	取組内容	目標(値)又は効果見込	年度目標				
				17	18	19	20	21
3 宅地造成	総務課	土地購入時の契約保証金を分譲代金の3割から1割に緩和する。	契約条件を緩和し、早期分譲を目指す。		検討・実施			